

「古河機械金属グループ健康宣言」の制定について

当社グループは、企業価値の向上と社会価値の創造に取り組み、持続的に成長していくことで、「社会に必要とされる企業であり続ける」という経営理念の実現を目指しています。この経営理念の実現に取り組む従業員一人ひとりにとって、健康の維持・増進、働きがいのある職場環境は不可欠であると考え、「中期経営方針 2022」において、健康経営の推進を重点課題として掲げています。

今後、健康経営の推進に向けた様々な施策に取り組んでいきますが、そのための基本指針として、このたび「古河機械金属グループ健康宣言」を制定しましたのでお知らせします。

古河機械金属グループ健康宣言

古河機械金属グループは、「SAFETY FIRST」の理念を「安全専一」として日本で初めて取り入れ、労働安全運動の先駆けとして従業員の安全や健康の維持・増進に取り組んできました。その精神は「鉱山開発に始まり社会基盤を支えてきた技術を進化させ、常に挑戦する気概をもって社会に必要とされる企業であり続けます」との経営理念に生きています。

従業員一人ひとりが心身ともに健康で、毎日いきいきとその能力を十分に発揮して新たな価値を創造することに挑戦できる働きがいのある職場環境づくりを重要な経営課題であると認識し、今後も従業員の健康維持および増進に関する施策の推進に一層積極的に取り組んでいきます。